

教育相談の知識を深めよう

今求められる、いつでもどこでもできる教育相談を知っているかな？
この教育相談について理解し、児童生徒の自己指導能力を育てよう。



イメージキャラクター
ふかめる君

自己指導能力って、何？

簡単に言うと、「**どのような行動が適切であるかを、相手のことも考えながら、自分で考え、決めて、行動する力**」のことです。

この力は、暴力行為やいじめ等の未然防止にも重要だと考えます。

詳しくは、生徒指導提要を確認してね。



生徒指導提要

宮城県の現状は、どうなっているの？

宮城県の現状

暴力行為、いじめの重大事態の発生件数 **全国平均より多い**
児童生徒の不登校出現率 **全国平均より多い**

令和5年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」(宮城県分)

質問事項		肯定的回答	全国との差
困りごとや不安がある時に、 先生や学校にいる大人に いつでも相談できますか	小6	62.7%	-4.4
	中3	64.2%	-3.3

令和6年度全国学力・学習状況調査(宮城県分)結果 ※仙台市を除く

生徒指導提要では、信頼できる大人に相談できることは、自立へと踏み出す一歩であるとされており、**相談できることの重要性**を挙げている。

自分で解決する力が、自己指導能力ではないの？

困ったり不安になったりしたとき、自分で解決するだけでなく、必要に応じて相談できるようになることは、状況を判断し、行動を選択し、実行するため、自己指導能力を生かした行動の一つと考えています。

自己指導能力が育てば、暴力行為やいじめ等の未然防止にもつながりそうだね。

自己指導能力を育てるための有効な手立ては、何？

生徒指導の実践上の4つの視点

①自己存在感の 感受

大切にされて
いると感じる
工夫が必要

②共感的な 人間関係の育成

互いに認め合い
励まし合い
支え合う
工夫が必要

③自己決定の 場の提供

自分で考え
選択・決定など
ができる
体験が必要

④安全・安心な 風土の醸成

一人一人が尊重され
安心して学ぶ
ことができる
工夫が必要

生徒指導の実践上の4つの視点に留意することです。これら4つの視点に留意した活動に**教育相談**があります。教育相談は、**生徒指導の中心的な役割**を担っています。

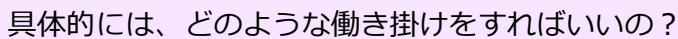
これから特に求められる教育相談が、**発達支持的教育相談**だよ。

発達支持的生徒指導
全体と個への働き掛け

発達支持的教育相談
個に寄り添った働き掛け

発達支持的教育相談
○全ての児童生徒を対象
○日常的・先行的に行う

発達支持的教育相談は、いつでもどこでもできる教育相談だよ。



例えば、下記のような働き掛けで、何か起きる前に多くの機会を実施できます。

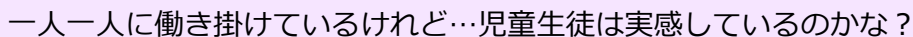


休み時間、児童の話を聴く

朝の会で、出席確認をするとき、児童の顔を見る

自分以外の役割を率先して行う生徒を励ます

進路について迷っている生徒と一緒に考える



○：校種

＜学校質問紙＞ 質問事項	肯定的回答	
	小 5	中 2
児童生徒一人一人に、積極的に声を掛け、励ましていますか	98.3%	97.0%
児童生徒一人一人の声に耳を傾け、話をよく聴いていますか	97.9%	97.0%

＜児童生徒質問紙＞ 質問事項	肯定的回答	
	小 5	中 2
先生から声を掛けられたり、励まされたりしていますか	88.9%	88.8%
先生はあなたの話を聞いてくれますか	94.6%	94.6%

令和 5 年度宮城県児童生徒学習意識等調査結果

児童生徒は、先生から励まされたり、話を聞いてもらったりしていると実感している。

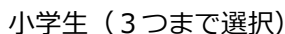
しかし

問題行動や学校に登校していない等の課題もある。先生や学校にいる大人に相談できる割合が全国より低い。

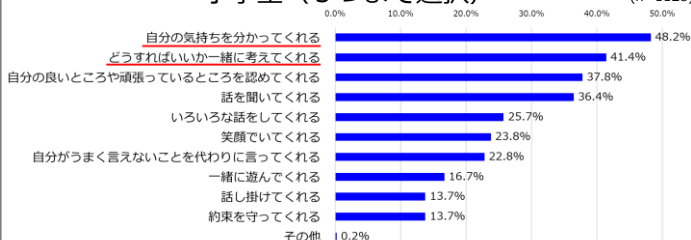


児童生徒

あなたなら先生にどんなことをしてもらおうと相談しやすいですか。



(n=1128)

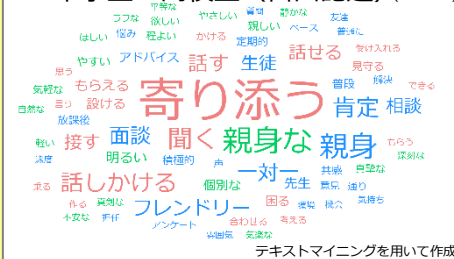


児童生徒は、
受容的・共感的
な働き掛けを
求めていること
が分かるね。



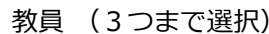
中学生・高校生（自由記述）

(n=1548)

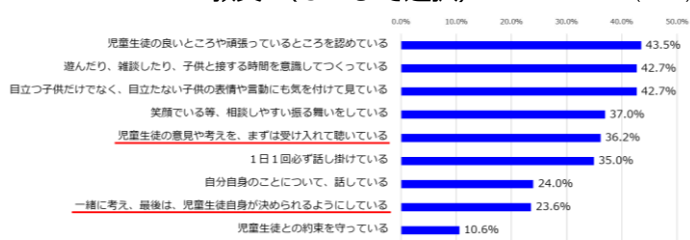


教員

児童生徒が相談しやすいように日頃から意識している内容や工夫は何ですか。



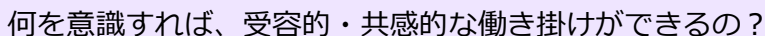
(n=246)



児童生徒が求めている働き掛けに赤線を引いたよ。



左側が児童生徒、右側が先生方に調査した結果です。



生徒指導の実践上の4つの視点を意識することが重要です。

例えば、4つの視点を意識すると、先程挙げた例が下記のように変わります。



休み時間、児童の話を手を止めて聴く

朝の会で、**温かい声のトーン**で出席確認をし、児童の顔を見る

の役割を率先して行う生徒を柔らかな表情で励ます

進路について迷っている生徒と一緒に考え、**発言を待つ**

4つの視点を意識すると、**受容的・共感的な声掛け、接し方**になるよ。
みんなで実践して、児童生徒の**自己指導能力**を育てよう。

